

みどりっこだより

【発行・編集】
相模原協同病院
病児保育室「みどりっこ」



梅雨に入り、アジサイが色づき始めました。これからの時期は気温や湿度が高くなり、胃腸炎にかかりやすい時期でもあります。胃腸炎などで食事や水分が取れない時に心配なのは、『脱水』だけではありません。今回はもう一つ知っておいて欲しい、子どもの『低血糖』についてお話しします。

子どもの

低血糖 に注意！

大人が発症しやすいイメージの強い「低血糖」ですが、実は子どものほうがなりやすいことを知っていますか？
なんだかいつもと様子が違う…そんな時は低血糖になっている可能性も考慮し、全身状態をよく観察して早めの対応を心がけましょう。

子どもが低血糖になりやすい理由

- ・胃が小さく、1回に食べられる量が少ない。
- ・肝臓が小さく、グリコーゲン（体内にエネルギーを貯蔵する多糖類）を蓄えることが出来ない。
- ・ジュースやお菓子を食べ過ぎて過剰に糖分をとってしまうことで、血糖値が急激に上昇・下降してしまう。
- ・小柄で筋肉量が少なく痩せているお子さんは、低血糖を起こしやすい場合も。

低血糖になる原因

- ・胃腸炎で吐き気が強い
手足口病などで口の中が痛い
晩ご飯を食べないまま寝てしまった
…などの理由で長時間食事がとれない時
- ・運動会や発表会の前日などで、精神的ストレスがある時に起こることもある。

低血糖かも？と思ったら...

- ・すみやかに糖分と水分をとって、体を休めましょう。

糖分は血糖値を安定的に維持できる、おにぎりやおせんべいがオススメです



- ・胃腸炎などで食事がとれず、水分摂取もできない時は、点滴が有効な治療法となります。



低血糖の症状

- ・元気がない、ぐったりしている
- ・機嫌が悪い、泣き続ける
- ・起き上がれない、強い眠気
- ・意識障害、けいれん など



症状が良くならない、繰り返す、意識がはっきりしないなど、心配な様子の時は早めに受診しましょう。



食事が全くとれない状態でのお願いは、お断りさせていただく場合があります。また、お預かり中食事や水分が全くとれない場合、早めのお迎えをお願いすることがあります。



先月の利用状況

合計 30 名

利用疾患(症状)

- ・気管支炎 ・中耳炎
- ・アデノウイルス感染症



6月の相談窓口のご案内

14日(土)
28日(土)

- ① 9:00~ ③ 10:30~
 - ② 9:45~ ④ 11:15~
- 各回1家族のご案内です。

施設見学や事前登録も
行っています。
お気軽にご利用ください♪

★予約制の為、お電話にて
お問合せください。

病児保育室「みどりっこ」

☎042 - 713 - 3745

[受付時間] 平日 8:00~17:30

詳しくはみどりっこ
ホームページへ

